

A history of Dementia Friendship Club

2007年～2010年

● DFC誕生

イギリスのプロフェッショナル・フレンドにヒントを得た井出理事長が、北海道医療大学内で認知症フレンドシップクラブを設立。

● サポ友、dfスポット

認知症の人の日常のやりたいことを応援する「サポ友」、地域へ出かけられる「dfスポット」を開拓。外出しやすい地域づくりに着手。

● DFC事務局

まちづくりの活動拠点「DFC事務局」開設。事務局は全国に広がり、ネットワークを活用したプロジェクトを展開。



2011年～2014年

● RUN伴（ラントモ）

全国タスキリレー「RUN伴」第一回を2011年から開催。以後、開催地を拡大。2016年、北海道から沖縄まで6500km日本縦断達成。

● 認知症地域ネットワークフォーラム

RUN伴開催ブロックごとに、エピソードを共有して交流を深めるフォーラムを北海道～沖縄ブロックまで全国6地域、3年間実施。



2015年～2018年

● 認知症まちづくりファシリテーター講座

まちづくりに欠かせない人と人をつなぐ人材の育成をめざして、二日間の講座を開催（2年目まで日本財団助成、以後自主事業）。

● 関連法人（株）DFCパートナーズ設立

NPOで得た暮らしの知恵やモノを紹介・販売する、認知症の人と家族のためのオンラインストア「dfshop」オープン。

● be Orange（認知症まちづくり基金）

RUN伴収支差額や一般寄付を次のまちづくりへ活用するファンドレイズとして、まちづくり活動を社会全体で応援する民間基金を設立。

● 多世代まちづくりプロジェクト始動

研究テーマを持つ学生と地域活動のフィールドを持つDFC事務局のコラボによる、まちづくり企画のコンペ開催と活動支援を実施。

